

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月31日

事業所名 放課後等デイサービスWING千早

保護者等数(児童数)28名

回収数28名

割合100.0%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	7			・ゾーニングがしっかりと出 来ている	状況に応じて都度変化を加 える
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	5				市のガイドラインに乗っ取り 運営していく
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になされ ているか	16	12			・重心が対象ではないので 問題ない	今後必要であれば検討して いく
適切 な支 援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計 画*1が作成されているか	28				・特性や課題を細かく把握 している	引き続き密に連携を取って いく
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫 されているか	27	1			・いろいろな活動があり助 かる	今後もバリエーションを増や していく
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	4	14	10		・特に必要ない ・交流は少ない	今のところは予定なし
保護 者へ の説 明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	26	2				しっかりと説明していく
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができていくか	28				・送迎時に細かく伝えてもら える	些細な事もお伝えしていく
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	27		1		・相談に乗ってもらい、助 かっており、安心して利用 できる	困りごとに寄り添っていく
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	3	7	18		・保護者参加型のカリキュ ラムがあればよいと思う	今後検討していく
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	27	7			・今まで苦情が無い	保護者様の声に向き合い解 決していく
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	28					個別に話す機会を作っていく
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信しているか	23	5			・フェイスブックで様子は確 認している	より事業所での様子が伝わ る発信を行う
14	個人情報に十分注意しているか	27	1				引き続き注意していく	
非常 時等 の対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	26	1	1		・昨年アンケートに記入した ら、すぐに対応していただ いた	感染症についてはより重点的 に発信していく
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	19	9				現行の年2回の開催を周知し ていく
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	26	2			・いつも楽しみにしている ・WINGを利用した日はキ リっとして帰ってくる ・子供が安心して過ごせる 場所になっている	お子様が楽しく安心して過 ごせる場所をつくっていく
	18	事業所の支援に満足しているか	28				・子供の支援だけではなく、 親の相談も解決してもらい 大変満足している	レスパイトケアも含めたトータル 支援を行う

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。